

持続可能な農業セミナー

農業経営をマネジメントし、生業として稼げる農業を目指そう



- そもそも6次産業化とは？
- お客様の欲しい商品とは？
- 販売の難しさ・楽しさ
- 現在の売り場を改善したい
- 上手に商品をPRしたい
- SNSにも使える写真の撮り方
- 飲食店と取引をしたい
- 補助金の申請の仕方が分からない
- 改定された食品表示が分からない
- 従業員の管理(外国人含む)
- 事業承継

一緒に考えませんか？

9月22日のオリエンテーションで
セミナーの詳細を説明します。
皆さんの参加をお待ちしています！

【日時】令和3年10月スタート

【会場】盛岡市中央公民館
(盛岡市愛宕町 14-1)

※ZOOMによるオンライン受講が可能です

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により会場変更や中止となる場合があります

【対象者】・**農業者**
・**農業者で連携した商品開発等に
興味、関心がある事業者**

※原則として盛岡市内に住所を有する方が対象となります

【お問い合わせ先】

持続可能な農業セミナー運営事務局（岩手志援(株)内）

〒020-0822 盛岡市茶畑 2丁目 6-22-201

TEL 019-681-8242/FAX 019-681-8243(担当 工藤)

E-mail megu@goodtaste.jp

参加
無料

ネットからのお申し込みは

こちらのQRコードからどうぞ



本セミナーは盛岡市『食と農バリューアップ推進事業』の委託事業です

● セミナー概要

開催日時	内 容
9月22日(水) 18:30~20:00	[オリエンテーション] ・セミナーのカリキュラムなどの説明をします
10月12日(火) 11月9日(火) 11月24日(水) 12月14日(火)	[基礎セミナー] ・売ることから考える6次産業化 ・売り場づくりの基本 ・食品加工・衛生の基礎 ・補助金申請のいろは
11月~(全3回)	[実践セミナー] ・農業経営・持続可能な農業・事業承継等 ・プロが教える『農産物の映(ば)えるデザイン・撮影方法』 ・飲食店が求める農産物・加工品とは
令和4年2月	[首都圏販路開拓セミナー] ・リモートによる首都圏に向けた販売促進セミナー

※基礎セミナー、実践セミナー、首都圏販路開拓セミナーの時間は18:30~20:00を予定しています。
※実践セミナー、首都圏販路開拓セミナーの開催日時は市HP等でお知らせします。

● 実践セミナー 講師紹介

農業経営・持続可能な農業・事業承継等

株式会社照沼 名誉会長 照沼 勝浩 氏

茨城県で約40haの自然栽培作物を育て、加工場も運営している照沼氏。これからの農業経営やSDGs、事業承継等、自身の実体験をお話いただくほか、参加者様からの質問にお答えするディスカッション形式で実施します。



プロが教える『農作物の映(ば)えるデザイン・撮影方法』

WILDGRAPE FARM 代表 三浦 学 氏

プロの写真家であり、無農薬の山ぶどうを栽培する三浦氏。高単価の山ぶどうジュースや加工品は、希少価値があり、全国から引き合いが多く、商品デザイン、リーフレットは全て自分達で手掛けています。今回はスマートフォンで撮れる効果的な写真の撮り方をお伝えします。



飲食店が求める農産物・加工品とは

株式会社MDS 取締役事業管理部長 小田島 宏之 氏

盛岡市を中心に飲食店を複数運営し、地産地消にも精力的に取り組んでいる小田島氏。地元の生産者とのつながりを大切にしながら、優しく、時には厳しく生産者と向き合っています。生産者と飲食店の連携による可能性は勿論のこと、実際の取引で困った事例や、面白かったことなど本音でお伝えします。



※ お申込みにつきましては、別紙の申込書にご記入ください